

労働安全衛生方針

ニプロファーマ株式会社は、「未来に向かって、常に創造革新を心がけ、多角的に事業活動を行い、社会に貢献し、自己実現を図る。」というニプログループの経営理念に基づき、高品質で安全な医薬品を安定供給し、人々の健やかな暮らしづくりに貢献する企業であり続けることを基本方針としています。



ニプロファーマ株式会社大館工場は、製薬企業としての事業活動において、労働安全衛生活動を積極的に推進し、労働災害の防止、健康の増進及び快適な職場環境の形成を図るために、高い倫理観を持って、以下のとおり行動することを約束します。

1. 事業活動に伴う危険源の把握及びリスク評価を適切に実施し、労働災害及び疾病の予防を推進します。
2. 事業活動に伴う関連法規、その他要求事項を順守し、労働安全衛生マネジメントシステムによる継続的改善を図ります。
3. 当工場の事業活動に起因する労働安全衛生リスクを低減するために、以下の重点項目に取り組みます。
 - 1) 作業環境の改善によるリスクの低減
 - 2) 作業行動の改善によるリスクの低減
 - 3) 化学物質等の取り扱いにおけるリスクの低減
 - 4) 交通安全活動による自動車事故リスクの低減
 - 5) 快適な職場づくりによる健康障害リスクの低減
4. すべての従業員及び当工場に関わる協力会社社員が、労働安全衛生に対する認識と理解を深め、自覚と責任を持って行動できるよう啓発します。

 **ニプロファーマ株式会社** 大館工場
工場長

岩間 孝樹

制定日（第1版）：2009年 4月 27日

改定日（第4版）：2012年 4月 1日